

加納久宜公没後100年シンポジウム

加納家と一宮



日時

令和2年(2020)1月26日(日)

13:00~17:00 (開場12:30~)

会場

一宮町中央公民館 1階 大会議室 (千葉県長生郡一宮町一宮2460)
(定員150名) 事前申し込み不要、参加無料

主催

一宮町教育委員会

加納久宜公没後100年シンポジウム

加納家と一宮

令和元年(2019)、最後の一宮藩主にして晩年には一宮町長をつとめた加納久宜公の没後100年を迎えました。

久宜公をはじめ、歴代の一宮藩主・加納家が遺したものは一宮に数多く所在します。

そして彼ら先人の思いや信念は、今を生きる私たちにとってかけがえのない「財産」です。

今回のシンポジウムでは、郷土の偉人の事績を改めて見つめなおし、様々な視点から、久宜公の人物像に迫ります。



洞庭湖

プログラム

- 13:00 ~ 13:15 開会行事
- 13:15 ~ 13:50 「加納家・一宮藩研究の最前線」
江澤一樹(一宮町教育委員会)
- 13:50 ~ 14:25 「信用金庫と加納久宜」
吉原毅氏(城南信用金庫)
- 14:25 ~ 14:40 — 休憩 —
- 14:40 ~ 15:15 「加納久宜と地方改良」
松尾れい子氏(『加納久宜集』編者)
- 15:15 ~ 15:35 「加納家と私」
加納久昭氏(加納家当主)
- 15:35 ~ 15:50 — 休憩 —
- 15:50 ~ 16:50 パネルディスカッション
コーディネーター 江澤一樹
パネラー 馬淵昌也氏(一宮町長)
吉原毅氏
松尾れい子氏
加納久昭氏
林一雄氏
(加納久宜公研究会)
- 17:00 閉会

会場案内



一宮町中央公民館
〒299-4301
千葉県長生郡一宮町一宮 2460

JR外房線上総一ノ宮駅から徒歩約10分
駐車場:100台程度

問い合わせ

一宮町教育委員会教育課社会教育係
Tel: 0475-42-1416
(平日 8:30 ~ 17:15)